

01 地域のことを調べる

地域でアートイベントを企画するとき、その地域のことを知ることが重要になります。地域のことを知り、地域のやりたいこと、求めていることを調べるためのポイントをここで学びます。

地域のやりたいことは何？

「地域を知る」3つのポイント

アートイベントを企画するとき、「音楽ステージがしたい」「壁書きアートがしたい」など、まず自分のやりたいことを思い浮かべてしまいますが、講座では、最初に「地域を知る」ことを優先します。

イベントに来る人の多くが地域の人たちであり、地域の人の協力や支援がなければ、イベントの成功や継続的な活動は困難です。「地域を知る」ことで地域の人に共感を得ることのできるイベントを目指します。

単に、地域の特徴を調べるだけではなく、地域が「やりたいこと」「求めていること」を見出すことが「地域を知る」ということです。

講座ではあらかじめ地域を特定しますので事前調査とフィールドワークを行い、地域のことを調べます。

まずは、地域の歴史や観光名所などの地域資源、人口比率や産業データなどの地域の特徴、地域の自治体の事業などから地域の特徴を調べます。

ある程度の情報は、オープンデータから集めることができますが「地域を知る」には、実際に地域の中を歩いたり、地域の人と話したりする機会をつくって情報を集める方法がなにより有効です。

「地域を知る」3つのポイント

◇ポイント1 「地域の魅力は何か」

- 例・地域の歴史（風習や祭り、工芸品、文化財等）
- ・地域の文化活動（合唱、演劇、神楽、歌舞伎等）
- ・地域の事業（自治体、企業、地域団体、学校等）
- ・地域の施設（イベント会場の候補）

◇ポイント2 「地域の課題は何か」

- 例・高齢化が進んでいる。
- ・商店街が頑張っている。 など

◇ポイント3 「地域が期待していることは何か」

- 例・家庭以外に集まる場所や機会が欲しい。
- ・子育てをしやすい地域にしたい。
- ・伝統芸能を知ってもらいたい。 など

地域がやりたいこと

自分がやりたいこと

「地域を知る」ことができれば、地域がやりたいこと、自分がやりたいことを書き出します。

2つのやりたいことをうまくマッチングさせることができれば、地域に受けられやすいアートイベントを導き出すことができます。

また、地域を調べているうちに、自分がやりたいことが新たに見えてくることもあります。

Check!

- 地域を調べる。【地域調査シート】
- 「やりたいこと」を整理。【マッチングシート】
- 実際に地域に出て、地域の人のお話を聞く。
- 仲間と意見交換する。批判や否定はしない。